

# 第 119 回 理 事 会 議 事 次 第

日本商品先物振興協会

日 時 平成 28 年 9 月 20 日（火） 正午

場 所 (株)東京商品取引所 5 階. 会議室

議 案

第 1 号議案 金現物取引、金オプション取引及びコメ取引の定率会費

(案) について

そ の 他

以 上

## 金現物取引、金オプション取引及びコメ取引に係る 定率会費について

### 1. 定率会費

以下の商品について、取引単位を勘案し、売買枚数を 4 分の 1 に換算（1 枚未満は切り上げ）して、換算後の枚数 1 枚につき 1.5 円とする。

① 金現物取引 100 グラムバー

\*1 キログラムバーは売買枚数 1 枚につき 1.5 円。

② 金オプション取引（新規及び仕切り、並びに権利行使及びその割当てが行われた取引）

③ 新潟コシ及び大阪コメ（平成 28 年 10 月 1 日売買分以降）

\*東京コメは売買枚数 1 枚につき 1.5 円。従前と同じ。

### 2. 取引振興のための特例措置

上記の各取引の取引活性化及び米穀の本上場の側面支援を図るため、東京商品取引所及び大阪堂島商品取引所からの協力要請を踏まえ、以下の期間における売買分については、定率会費を徴収しないこととする。

① 金現物取引

平成 28 年 7 月 25 日から平成 29 年 3 月 31 日売買分

② 金オプション取引

平成 28 年 9 月 20 日から平成 29 年 3 月 31 日売買分

③ 東京コメ及び大阪コメの取引

平成 28 年 10 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日売買分

④ 新潟コシの取引

平成 28 年 10 月 21 日から平成 29 年 3 月 31 日売買分

以 上

## 今後のセミナー・イベントの開催予定

### 1. 9月24日(土)「コモディティ・フェスティバル in 東京」

主催：日本商品先物振興協会、東京商品取引所

会場：ソラシティホール（千代田区御茶ノ水）

来場予定者：300名

\*9月17日大阪開催と同趣旨。なお、大阪会場の来場者数は244名。このうち86名（うち83名が何らかの金融商品の取引経験を有する者。61名は商品先物取引の未経験者）からメールアドレスの提供を受け、本会のメールマガジンの購読者は586名となった。

実施予定プログラム

- ① 専門家による世界経済・株・為替・コモディティについての市況分析、チャートで読み解く直近コモディティ相場の状況
- ② 東京商品取引所担当者による金の先物・オプション・現物市場の魅力に関するプレゼンテーション

なお、会場では商先業者8社、商品取引所、先物協会がブースを出展し情報発信活動を行う予定

### 2. 10月5日(水)・6日(木)「『TOCOM(トコム)の日』記念イベント」

主催：日本商品先物振興協会、東京商品取引所

会場：TOCOMスクエア

来場予定者：90名(2日間)

実施予定プログラム

1日目	『TOCOM エンタメ』	①ラジオ NIKKEI 公開収録
		②マナーにまつわる噺を含む『TOCOM 寄席』
2日目	『TOCOM アカデミア』	③ゴールドのプロフェッショナルによる講演会

### 3. 10月15日(土)「投資戦略フェア 2016 in 大阪」

主催：パンローリング社

会場：マイドームおおさか（中央区本町）

来場予定者：1,500～2,000名

実施予定プログラム

株式・FX・商品等のトレーダー等30数名の講師によって複数の講演を同時並行的に展開する。（このため、金融商品、FX投資家の比重が高く、商品取引の潜在的顧客層の来場が見込める。）

#### 4. 10月中旬～11月初旬「C X市況講演会」

\*第1部：石油、第2部：オプションを含む金を予定。講師選定中。

以 上